

研修参加者の学び(施設ごとの集計) 12施設

H25年11月

* 1段階の連携病院

島原病院

◎入棟から退院までのカンファレンスの状態(チーム体制も含め)や活動内容など、わかりやすく参考になりました。回復期病棟の見学も病棟での工夫(ホワイトボードでの活動度の提示・ADLの色分けなど)更衣チームの活動・嚥下体操や食事でのリハビリや栄養士などの協力体制など本院でも取り入れて行きたいと思いました。患者中心の看護をされているのを強く感じました。老健施設見学では個別性に依じて寝具の工夫、ベッドの高さ、マットの調整などもされていて、参考になりました。手はびりやレクレーションも充実した内容で行われているように思いました。初めて他施設の訪問をし、当院でも参考にしたい所もいくつかあり、勉強になりました。ありがとうございました。

* 2段階の連携病院

愛野記念病院

◎チームの役割が明確であり良かった。今回はPTのみの見学であったが、OT、STの見学も含むことで、更なる理解につながるのでは?やはり印象的であった食事べ面では多く考慮していかなければならないような点があり、とても参考になった。切れ目のないリハの継続が必要と感じた。

◎地域全体の包括的な取り組みに関しては、説明により少しつかめた。小浜病院での他職種間の連携を見て、自分の働いている施設をより良く変えていきたいと思った。

◎今回の見学で他職種との情報交換、連携が自病院には足りない所と気づかされました。今回の研修で学んだ事をスタッフに伝えて、さらに良いアプローチ等を行える様にしていけると良いと思います。

◎発症直後、ICUからの早期離床・早期リハビリに取り組んでいること、その為に、他職種間の連携が密にとられ、目標が明確になっていると感じました。情報交換の方法がそれぞれに工夫されていて、ぜひ参考にさせて頂きたいと思います。「退院支援」が病院と退院することが目標になってしまっているの、退院後の生活にまで長期の支援になるような関わりができるように努めたいと思います。

◎回復期にある患者様に対し、他職種間の連携がとても重要であることを再確認できた。離床に対しての試み、チーム医療が患者様を一番に考えて実施しなければならない。急性期にある患者様の早期離床が予後を決める。連絡を密にし、看護、病棟リハに取り組みたい。

哲翁病院

◎カンファレンスなどにて情報の共有、ホワイトボード使用にてケアなどの統一するなど退院までの方向性について早期の関わり、当院でも参考にし、少しずつでもよい方向へいければと思う。患者様の全体像が大切だと感じました。

◎小浜HP:情報を共有し、一人の患者に対してスタッフ皆が協力していく事が患者の退院に向けての回復につながっていくという事。老健:「その人らしさ」という人間性を第一に医療、介護プランを立てていっている事。自分から他職種に歩み寄って行かないといけないなと思い、明日から実践したい。

◎多職種連携、カンファレンスの頻度等話を聞けました。退院後もパスなどの利用で関わりがあることもわかった。

松岡病院

◎術後早期より離床、食事の提供に取り組まれており感心しました。「快」を感じてもらうとの言葉はとてもよいと思います。私自身やわらか食や洗浄剤口腔ケアを経験することで、声かけの仕方も変化すると思います。他職種間の連携、他病院・施設間の連携を密にとり、患者様が安心して自宅に帰られますよう支援したいと思います。10年前との看護の違いも実感出来、自己啓発に励みたいと思います。

◎弾性ストッキングや術後の内転しない為のクッションをもちいてのケア、術後早期離床やリハビリの開始など行われていた。食事時の患者様に対する笑顔や個別の関わり方が出来ているなと思いました。他職種との連携もなされていると思いました。他病院の職場を見学できる事があまりないので今後も参加したいと思いました。

石川内科医院

解決出来ました。次回急性期がある時は参加させていただきたく思いました。

八尾病院

◎ICU～病棟(脳外科・整形外科)の看護、リハビリの場面が見学でき、早期離床に対するスタッフの方々の意識が高いと感じました。連携においては早期より連携を取られており、積極的に働きかけていきたいと思いました。

柴田長庚堂病院

◎他職種との連携、カンファレンスなど早期退院に向けてのパスの利用、退院調整など全てが連携が出来ていると思いました。早期離床に向けてのリハビリスタッフの関わり方や食事に関しては食欲が増すよう工夫されており、患者さんの立場に立って良く考えられている事は今後当院でも役立てて行きたいと思えます。

◎当院は維持期の施設であるため、もっともっとたくさん導入すべき課題などを確認することができました。リハ間の連携だけでなく病棟との連携も含め、早速導入できるものは導入していきたいと思えます。ありがとうございました。ぜひ今度は他スタッフにも参加させたいと思えます。

◎医療チームでのカンファレンスを自分の病院で密に行っていくことの重要性を改めて考える事ができました。他職種との情報交換や協力が早期離床につながると学ぶことができました。明日から積極的に情報交換を行っていこうと思えます。ありがとうございました。

よこた医院

◎患者一人一人の状態の表があると一目で把握ができるので取り入れたいと思えます。個々にあったリハビリ等話し合える相談できる体制は参考になりました。

◎脳卒中の方の急性期リハビリを見学したかった。整形ではOP後の早期離床、リハビリが見学出来た。当院では維持期の介護で終末期までの介護をいかに楽しくすごしてもらおうかが今後の課題です。

池田循環器科内科

◎急性期連携を学ばせて頂き大変勉強になりました。急性期から回復期への看護が継続して行けるよう、身近な事から実施していきたい。

* 3段階の連携病院

介護老人保健施設 ギアの里

◎他の施設での入所から退所までの流れを勉強できたため、自分達の施設での流れに必要なだと思ったことを取り入れていきたい。病院での更衣チームや曜日別のレクリエーション、他のチームとの共通するべきことをわかりやすくするなど自分達でいかせるようなことが多くあったため、とても勉強になった。

◎研修前までは在宅復帰への取り組みをよく理解できていない所があり、今回の研修でとてもわかりやすく教えてもらいました。自分の施設へ持ち帰り、多職種と連携して取り組んでいきたいと思えました。

ろうけん長庚堂

◎各スタッフ間の連携や施設との連携もとられており、退院調整への取り組みを勉強させて頂きました。今回の施設研修を通して自施設でも取り入れていきたいケアもあり参考にしていきたいと思えました。

夢織りの里

◎島原病院退院後、当施設に帰設や入所される方も多く、口腔ケア等含め、継続して施設でも活用していきたいと思った。また、ホットラインの存在を知り、入所者様の早期発見に努め予防し、活用していきたいです。1日間研修ありがとうございました。